

請願第 1 号

2019年2月26日

75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対する請願書

長崎市議会議長

五輪 清隆 様

紹介議員

長崎市議会議員

氏名 内田 隆 英



氏名

印

氏名

印

請願人

長崎市浜口町2-14 あこやビル

全日本年金者組合長崎支部

支部長 橋口 亮子



連絡先



議会事務局議事調査課



1、請願趣旨

2019年から、後期高齢者医療（75歳以上）の医療窓口負担を現行1割から2割にする議論が、経済財政諮問会議（内閣府）や財政制度審議会（財務省）ですすめられ、社会保障制度審議会（厚労省）でも議論が開始されました。老人クラブや医療関係団体から慎重な意見が相次いでいます。

戦前、戦後を体験してきた高齢者は日本経済の発展に寄与し、医療に安心してかかる制度に支えられ世界の長寿国を作り上げてきました。

しかし、この間、公的年金の受給額が毎年減少するなどの影響もありひとり暮らしの高齢者の半数は生活保護基準を下回り高齢世帯の27%が貧困状態に陥っています。このような厳しい実態に追い討ちをかける75歳以上の医療費自己負担の2割化は、高齢者の生活と健康に大きな影響を及ぼし大変困ります。

貴議会におかれましては、かかる事情を勘案され下記の請願を採択し、国や関係各方面に意見書を提出してくださるよう請願いたします。

2、請願事項

75歳以上の医療費の窓口負担を2割にしないで下さい。

以上